

各 位

上場会社名	極東開発工業株式会社
代表者	取締役社長最高執行責任者 筆谷 高明
(コード番号)	7226)
問合せ先責任者	取締役執行役員財務部長 中井 一喜
(TEL)	0798-66-1500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,400	1,050	1,180	680	16.38
今回発表予想(B)	39,990	1,410	1,570	820	19.75
増減額(B-A)	△2,410	360	390	140	——
増減率(%)	△5.7	34.3	33.1	20.6	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	40,870	1,595	1,551	986	23.39

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,700	440	510	220	5.30
今回発表予想(B)	22,780	470	510	160	3.85
増減額(B-A)	△920	30	—	△60	——
増減率(%)	△3.9	6.8	—	△27.3	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	24,266	884	922	421	10.00

修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績は当初見通しに比べて、売上高は主力の特装車事業における国内トラック需要の落ち込み等により全体で5.7%減少する見込みとなりました。損益面では、連結子会社の日本トレクス株式会社が、当初見通しより採算性が向上し利益が増加する見込みとなったことにより、営業利益が34.3%、経常利益が33.1%、それぞれ増加する見込みとなりました。四半期純利益は、株式市場の下落による投資有価証券の評価損の発生がありました。営業利益の上方修正の効果により、20.6%増加する見込みとなりました。

個別業績につきましては当初見通しに比べて、売上高は連結と同様の理由により3.9%減少する見込みとなりました。損益面では、営業利益ならびに経常利益はほぼ当初見通しどおり推移しておりますが、四半期純利益につきましては、投資有価証券の評価損の影響により27.3%減少する見込みとなりました。

これらの状況を踏まえ、前回公表(平成20年5月15日)しております連結ならびに個別の第2四半期累計期間の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、連結ならびに個別の通期の業績予想につきましては、今後の市場環境や原材料価格の動向が不透明なため、現時点では前回公表値の修正はいたしません。

※本資料の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後の様々な要因により実際の業績が予想値と異なる可能性があります。

以上